

# 人物風土記

題字は  
林文子 横浜市長

○：戸塚区を拠点とする女子ラグビーチーム「YOKOHAMA TKM」のキャプテンに就任した。約20人の選手中、3分の1が外国人という編成のなか、注力するのはコミュニケーション。「最近は恋愛ドラマの話題で盛り上がる。やっぱり恋愛は世界共通かな」と笑顔。チーム一丸となり目標とするのは、15人制とセブンス両方の総合順位を上げ、応援する人たちに結果で示すことだ。

ざつての練習だった。そう念願を叶えた。それが嫌で離れた時期もあったが、ボールを持つ感覚が忘れられず、中学3年で再びラグビーの道へ。並行して活動していた陸上部で鍛えた脚力を生かし、実力をつけてきた。2017年には15人制女子日本代表への選出とい

○：岩手県釜石市に生まれ、18歳の頃に東日本大震災に被災し実家は津波で全壊、2週間の避難所生活を経験した。「家族は無事だったが、小さい頃から育った街が無くなってしまつて……。辛い経験だったが、芽生えた思いもある。「今後結婚や出産をしても続け、地元をラグビーを盛り上げたい。釜石で女子チームを作るのが夢」と語る。

## 女子ラグビーをもっと身近に

○：一昨年度以来、2度目のキャプテン抜擢。「前回は責任を感じすぎてガチガチ。思うようにプ



●女子ラグビーチーム「YOKOHAMA TKM」のキャプテンに就任した

## 平野 恵里子さん

吉田町在住 27歳

○：TKMに5年間所属し、街中で声をかけてもらうことが多くなった。ファンが増えているのを肌身で感じている。「どんな状況でも諦めたくないのは、応援してくれる人がいるから。これからももっと身近に感じてもらえるチームにしたい」